

令和5年度 学校経営計画書

◎本校のミッション（使命、存在意義）

玉野市立玉野備南高等学校

- ・学ぶ意欲のある多様な生徒を受け入れ、「学び直し」と「普通科教育」の機会を提供する。
- ・地元玉野を愛する人材を育て、未来の地域社会に貢献する自立した社会人を輩出する。

◎内外の環境分析

○校内について

- ・多様な能力や背景を持った生徒が通っている。
- ・卒業後は地元企業への就職を希望する生徒の割合が多い。
- ・少人数クラスのため、生徒と教員のコミュニケーションがしやすい。
- ・生徒のために何かしてやろうと熱意のある教職員で構成されている。
- ・多数の非常勤講師の協力を得、きめ細かなティーム・ティーチングを行っている。
- ・特別支援教育の視点での校内研修や、通級指導が行える情熱と専門知識を有した教員がいる。
- ・生徒本人の意欲に応じて基礎学力の充実を企図とした「学び直し」を教科に設定している。
- ・施設・設備の老朽化が進んでおり、故障が多い。

○校外について

- ・生涯学習センターと併設されていることで、人的・物的支援が得られる。
- ・SC、SSW、就労支援コーディネーター等の教育関係機関からの協力が得られる。
- ・玉野市内の小学校や中学校、玉野商工高等学校と相互に協力しやすい環境にある。
- ・各方面の有識者から構成された学校運営協議会の助力が得られる。
- ・支援を必要とする生徒の社会的自立を促す就労体験に地元企業からの協力が得られる。
- ・地元の和田地区の防災協議会等の協力が得られる環境にある。

◎ミッションの追求を通じて実現しようとする本校のビジョン（将来像、目指す姿）

生徒一人ひとりの能力・特性・環境に応じた「多様な進路実現」と「人間力」の育成を目指す学校

- ・周囲の人と理解し合って生きていこうと、社会性を持った生徒を育む。
- ・基本的な生活習慣の確立と先を見越した行動ができる生徒を育む。
- ・社会で自立するために必要な学力を身につけた生徒を育む。

◎当該年度の具体的な学校経営目標・計画

- 授業を通じて生涯にわたり学ぼうとする態度や自立に向けた基礎学力を育てる。
- 社会に必要なマナーやルールを守り、自分を大切にし、他人を思いやる心を涵養する。
- 体験を通じてより良く生きようとする態度を育て、地域と連携したキャリア教育の推進を図る。
- 生徒一人ひとりの実態を把握し、通級をはじめ特別支援教育や教育相談を推進する。
- 通う生徒にとって学びやすく魅力的な玉野備南高校を考える。